

# グヌータ

分類:人族	属性:-		
レベル:18	識別値:15		
能力値:	筋力:38/12	器用:21/7	敏捷:21/7
知力:12/4	感知:15/5	精神:9/3	幸運:21/7
攻撃:大木の斧(重刃/双) 14(4D) /70(2D) /白兵(物理) /-			
攻撃:《スペルアタック:水》 11(2D) /50(2D) /魔法(魔法(水)) /20m			
回避:9(2D)	防御:18/13		
HP:600	MP:86	行動:12	移動:17

## エネミースキル:

《耐えがたき臭い》4:パッシブ。あなたとエンゲージしているキャラクターが行なう回避判定の達成値に-8する。この効果は、《耐えがたき臭い》を取得していないキャラクターのみ有効。

《致命の一撃》3:パッシブ。武器攻撃の命中判定でクリティカルした場合、クリティカルによるダメージロールへのダイス追加に加えて、さらにダメージに+3Dする。

《オークの大戦術》1:セットアッププロセス。シーンに登場しているオーク、ハイオーク、オークヘッドすべてを対象とする。対象が行なう攻撃の攻撃の命中判定に+1D、ダメージに+2Dする。この効果はラウンド終了まで持続する。

《猛撃》1:ムーブアクション。あなたが行なう白兵攻撃のダメージに+3Dする。ただし、その攻撃は「対象:単体☆」となる。この効果はメインプロセス終了まで持続する。

《大暴れ》1:メジャーアクション。あなたがいるエンゲージの範囲(選択)に白兵攻撃を行なう。この攻撃で1点でもHPダメージを与えた場合、さらに「混乱」を与える。1シーンに1回使用可能。

《相打ち狙い》1:リアクション。至近の単体が行なった白兵攻撃に対するリアクションを、装備している武器を使用した命中判定で行なう。この対決に勝利した場合、対象に20点のHPロスを与える。なお、対象の攻撃はあなたに自動的に命中する。対象が行なった攻撃の処理は通常どおり行なう。1ラウンドに1回使用可能。

《絶技一闪》1:命中判定の直後。判定のダイスひとつを選択する。そのダイスの目を6に変更する。結果、ダイスの6の目が2個以上になった場合、その判定はクリティカルとなる。1シーンに1回使用可能。

《飢えた戦士》5:クリンナッププロセス。このエネミーが行なう攻撃のダメージに+5する。この

効果は5回まで重複し、シーン終了まで持続する。

《スペルアタック:水》1(「剣街TRPG」P288)

《二回行動》1(「剣街TRPG」P288)

《範囲攻撃:魔法》1(「剣街TRPG」P289)

## 行動パターン:

基本的に、[PC人数]体のオークと、1体のハイオークを引き連れて登場する。このモブエネミーは、グヌータと別のエンゲージに配置する。

このエネミーの戦闘時の基本的な行動パターンを下記に掲載する。GMは、行動パターンの内容を変更してもかまわないし、行動パターンにない行動をとってもかまわない。

## 行動パターンA:

最初のラウンドの行動パターン。

セットアッププロセスでは《オークの大戦術》を使用する。

メインプロセスではムーブアクションでもっともPCの多いエンゲージに移動し、《大暴れ》で白兵攻撃を行なう。

全員が行動終了となった時に、《二回行動》を使用して未行動となる。

その後のメインプロセスでは、ムーブアクションで《猛撃》を使用し、メジャーアクションでは白兵攻撃でPCひとり攻撃する。

PCからの白兵攻撃に対しては、《相打ち狙い》を使用する。

クリンナッププロセスでは《飢えた戦士》を使用する。

## 行動パターンB:

2ラウンド目以降の行動パターン。

セットアッププロセスでは《オークの大戦術》を使用する。

メインプロセスでは《スペルアタック:水》で20m以内の範囲(2体)に魔法攻撃を行なう。

全員が行動終了となった時に、《二回行動》を使用して未行動となる。

その後のメインプロセスでは、ムーブアクションで《猛撃》を使用し、メジャーアクションでは白兵攻撃でPCひとり攻撃する。

PCからの白兵攻撃に対しては、《相打ち狙い》を使用する。

クリンナッププロセスでは《飢えた戦士》を使用する。

解説:血統種。推奨CL6~。森と雪の廟に存在するオークの集落の長。偉大なる長として知られる。その実力は歴代の長の中でも飛び抜けているというが、高齢のため身体が衰えているという。

## ドロップ品:

2~6 :純血晶(「剣街TRPG」P199)

7~9 :純血晶(「剣街TRPG」P199)、ブロードアックス(「剣街TRPG」P191)+1D

10~12:純血晶(「剣街TRPG」P199)、族長の飾り(3000C)

13~ :純血晶(「剣街TRPG」P199)、族長の飾り(3000C)×3、ブロードアックス(「剣街TRPG」P191)+2D

## PC人数が少ない場合:

PC人数が4人の場合、HPIに-80しする。

PC人数が3人の場合、4人の場合に加えてHPIに-80し、《二回行動》《範囲攻撃:魔法》を削除する。

